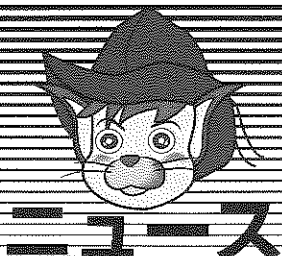


NOU



明るく楽しいアミューズメントの創造

AOUニュース 8月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設業者協会連合会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-1

TS1須田町ビル6F

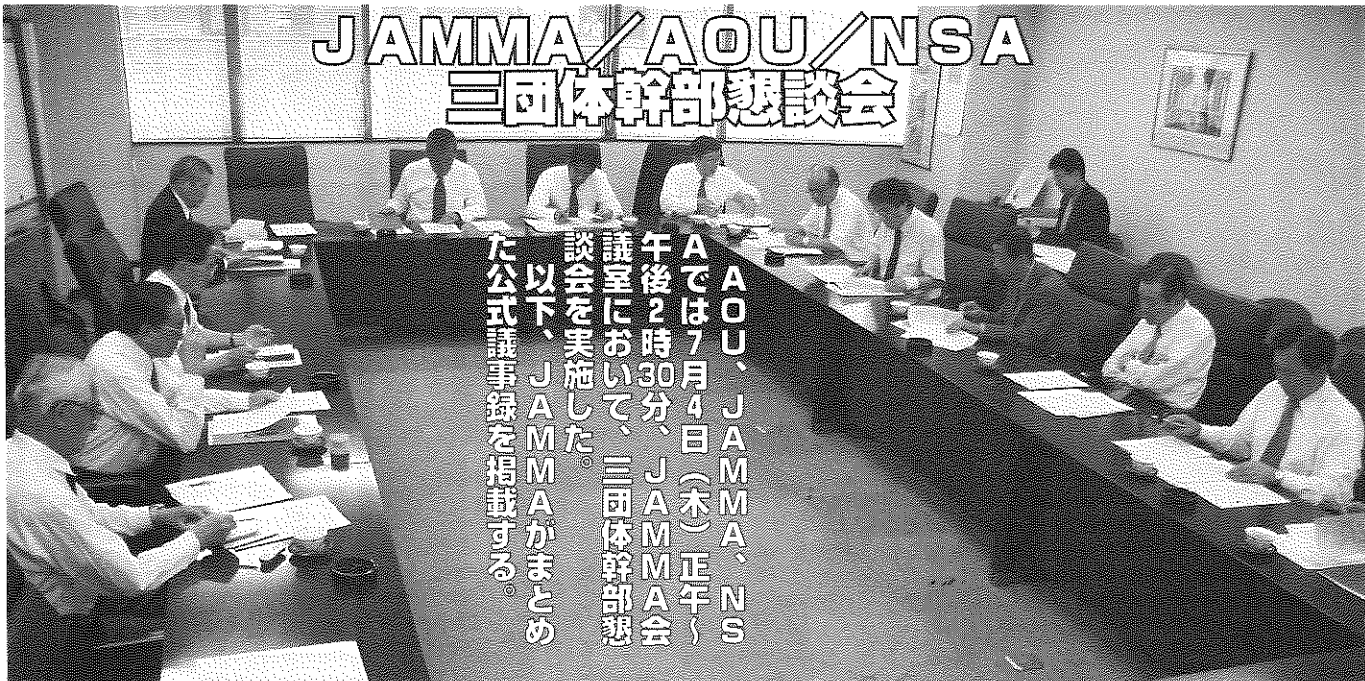
TEL. 03(3253)5671~2 FAX. 03(3253)5688

<http://www.aou.or.jp/>

編集人 AOU広報委員会

発行日 平成14年 8月15日

JAMMA/AOU/NSA 三団体幹部懇談会



AOU、JAMMA、NSAでは7月4日(木)正午、午後2時30分、JAMMA会議室において、三団体幹部懇談会を実施した。以下、JAMMAがまとめた公式議事録を掲載する。

◎出席者

永井副会長

橋副会長

林理事

高橋専務理事

AOU

入江会長

平本副会長

位田副会長

永井理事

畑理事

川楠政策委員

橋政策委員

中嶋政策委員

星谷政策委員

松田政策委員

谷本専務理事

桐谷事務局長

内田会長

山田副会長

宮原参与

NSA

◎議事

高橋JAMMA専務理事から今回の懇談会はJAMMA担当であること、柿原JAMMA会長が体長不良で欠席することが報告された。

このため、会長から委任された永井JAMMA副会長が議長となって議題に従い議事に入った。

議題1 アミューズメント産業界の実態調査について

高橋JAMMA専務理事から平成13年度に実施した第8回実態調査の報告及び平成14年度に実施している第9回実態調査について概要の説明が行われた。

本件に関して、次の審議が行われた。

行われた。
○毎年実施している本調査だが、隔年の実施でもいいのではないかと。

↓産業のトレンドを把握するために15年から20年のデータの積み上げが必要であり、行政への働きかけのための資料として整備していくためにも毎年継続して行う必要があるのではないかと。議長が調査を今後も毎年実施することについて諮ったところ異議無く承認された。

○回答率が30%と低い水準にとどまっております調査結果の信頼性や、外部に対する信頼性に欠けるのではないかと。

↓報告書中に、推計方法等の詳細が記載されていることや業界全体から見たカバー率を考えれば、データを算出する上では十分なカバー率であろう。回収率をことさら強調することはないのではないかと。

議長が本件について諮ったところ、実態調査特別委員会へ回収率向上の努力を求めることとなった。

○報告書中の要約のコメント部分については三団体の主張を発表する部分なので、業界のコンセンサスを得た内容を発表して欲しい。

議長が本件について諮ったところ、原稿段階で業界のコンセンサスを得るよう実態調査特別委員会に指示することとなった。

◎議題2 活性化特別委員会活動報告

高橋JAMMA専務理事から平成12年度及び13年度に設置された活性化委員会についてその活動の内容が報告された。活性化報告書にまとめられた提案は、各団体でそれぞれ事業化が進んでいるが、リデンプション導入などの規制緩和への取り組みや消費税対応など三団体として対応すべき事項にいかに取り組みするかについて審議された。

◎活性化事業統括特別委員会(仮称)

その結果、三団体でやるべきことを整理し、統轄する組織を設置することが提案され、承認された。また、組織の構成は次の通り。

永井、橋、林 (JAMMA)

畑、神原 (AOU)

宮原、内田 (NSA)

議題3 第7回「ゲームの日」開催報告と第8回開催について

高橋JAMMA専務理事から概要説明が行われ、永井ゲームの日実行委員長から補足説明が行われた。

本件について議長が諮ったところ、とくに異議無く承認された。

議題4 活性化報告書に対するAOUの取組みについて
谷本AOU専務理事から活性化報告書を1000部増刷し、全会員に配布し有効活用した旨が報告された。

〈議題5〉財政基盤整備のための提案について

谷本AOU専務理事から、AOUが現在行っている財政基盤整備のための検討の過程で会員から、業界団体の財政基盤を整備するために、会費に頼らず新たな財源を確保するため、メーカーの協力を得たうえで機器販売時点での会費相当額の徴収をしてはどうかという提案があったことが報告された。

本件に関しては、導入にあたって多くの問題点も予想されることから、まず三団体の事務局間でフィジビリティスタディーを行うことが提案され、異議無く承認された。

〈議題6〉7号営業機からの改造8号機の認証について

内田NSA会長から風管適正化法の解釈基準改正によって7号機の8号営業機使用に当たっては適切な改造を施さなければ使用できなくなったことに関して、JAMMAに対して該当機種に適正改造を行った旨の表示をしてほしいとの要望があった。

本件については永井JAMMA倫理部会長から倫理部会で表示を制度化するなどの対応を行いたいとの回答があり、了承された。

〈議題7〉共同事業の見直しについて

内田NSA会長から三団体の共同事業として実施してい

る「実態調査」及び「ゲームの日」について費用負担の再検討を行って欲しいとの提案があった。

本件については、それぞれの事業の主管組織である「統計調査特別委員会」及び「ゲームの日実行委員会」で再検討することが提案され承認された。

また、共同事業の担当団体はこれまで「ゲームの日」を3団体が持ち回りで実施すること、「実態調査」をJAMMAが担当することになったが、次年度の実施から「ゲームの日」はAOUが、「実態調査」はJAMMAが担当することが提案され了承された。

警察庁生活環境課・岩井課長補佐を招き「検討懇談会」



お招きしてAOU活動についての「検討懇談会」を開催した。

この検討懇談会は、AOUから警察庁にお願いをし開催の運びとなったもので、今年度としては初めて。同日開催した第61回運営委員会に引き続いて実施した。

AOUでは、7月30日午後3時30分～5時、警察庁生活環境課の岩井清司課長補佐を

Uの当面の問題や8号営業の現状をめぐって活発な意見交換を行った。

各地区協議会で、財政基盤整備の検討会

AOUでは、「財政基盤整備」に関し今年1月に一応の試案を示し慎重に検討を進めるなかで、5月17日付で入江AOU会長、永井財政研究会委員長の連名で各地区協議会長、各都道府県協議会長あてに文書を送付、「財政基盤整備検討会」の開催をお願いしてきたが、それに応じて各地区協議会がそれぞれ検討会を実施した。

8地区の協議会の開催状況は次の通り（中国地区協議会、四国地区協議会については既に趣旨徹底済みであるため、今回特に検討会の場を設けていない）。AOUからは会長、副会長、財政研究会委員長、財政研究会委員等が出席、各地区協議会からの忌憚のない意見・要望を聞いた。

AOUではこれらの内容を踏まえ財政研究会を中心にさらなる検討を進めていく方針。

《東京都地区協議会》

日時／3月8日(金)

16時～17時40分

場所／スクワール麹町

「百合の間」

出席／会員11名、永井財政研究会委員長、橋本財政研究会委員、桐谷事務局

《関東地区協議会》

日時／5月13日(月)

14時30分～16時30分

場所／伊香保温泉ホテル小暮

出席／会員32名、入江会長、中嶋財政研究会委員、谷本専務理事

《東北地区協議会》

日時／5月23日(木)

14時～16時30分

場所／仙台市 ホテル岩沼屋

場所／アビオ大阪
出席／会員13名、入江会長、平本副会長、位田副会長、永井財政研究会委員長、谷本専務理事、桐谷事務局

《北海道地区協議会》

日時／7月22日(月)14時～17時

場所／松崎ビル会議室

出席／会員18名、入江会長、永井財政研究会委員長、谷本専務理事

《九州・沖縄地区協議会》

日時／7月26日(金)14時～16時

場所／博多エクセル東急会議室

出席／会員17名、入江会長、中嶋財政研究会委員、畑財政研究会委員、谷本専務理事

《中部・北陸地区協議会》

日時／8月6日(火)14時～16時

場所／ロイヤルパークイン名古屋 会議室「錦」

出席／会員21名、入江会長、平本副会長、永井財政研究会委員長、橋本財政研究会委員、谷本専務理事、桐谷事務局

《近畿地区協議会》

日時／7月18日(木)13時～15時

場所／

第61回 運営委員会

日時／7月30日

14時～15時30分

場所／東京YMCAホテル
出席／17名＋事務局2名

（主な内容）

◎運営委員会委員の辞任について

東京都アミューズメント施設業者協会から、真鍋勝紀委員の運営委員辞任及び東京都会長の辞任の報告があり、これを了承。なお、真鍋氏の辞任による東京都協会選出の運営委員については、11月の東京都協会の総会で決定する見込みであることも併せて報告があった。

◎専門委員会について

事務局から各専門委員会の委員の構成がほぼ固まったことの報告があった。また、健全営業推進委員会の残りの委員一人については、福岡県協会と調整中であることも併せて報告があり、これを了承。
◎平成14年度事業の推進について

専門部会の広報委員会、研修委員会、地域活動委員会から今年度事業推進方策の報告がそれぞれ中嶋委員長、松田委員長、星谷委員長からあり、これを了承した。

▼「広報委員会」

AOUニュース編集方針、ホームページの充実、地域懇談会、ゲームの日イベント記事、AOU案内、三団体実態調査について、それぞれ6月19日の第44回広報委員会での審議内容を報告。

▼「研修委員会」

店舗管理者研修会、青少年指導員養成講座について、7月17日の第40回研修委員会の審議内容を報告。

▼「地域活動委員会」

3団体ゲームの日、ゲームの日について、7月30日の第7回地域活動委員会での審議内容を報告。

◎財政基盤の整備について

事務局から各地区協議会の「財政基盤整備検討会」開催状況に続き、検討会での会員からの意見や検討課題を整理して細部について財政委員会

で協議するとの報告があり、これを了承した。

◎三団体幹部懇談会の開催報告及び三団体「活性化特別委員会」最終報告書に対する取り組みについて

事務局から7月4日に行われた三団体幹部懇談会に関し、AOUからの提言について説明があり、これを了承した。

第16回

政策委員会

日時／7月4日

15時～16時30分

場所／AOU事務局会議室
出席／9名＋事務局2名

（主な内容）

AOU当面の諸問題について

◎3団体「活性化特別委員会」報告書について

同日正午から開催された3団体幹部懇談会（内容は1ページ）の結果を踏まえ、提言事項実現のための小委員会について討議。小委員会は個々の提言事項を検討するのではなく、作業全体の設計図を考

え作業推進のための組織作りを中心に行ってもらいたいとの意向を確認するとともに、小委員会の構成委員に畑委員が決定しているが、さらに神原運営委員を推薦してAOUからの委員を2名体制にすることを決めた。

◎第61回運営委員会について
7月16日の同委員会終了後、警察庁担当官にご出席いただき「当面の諸問題についての検討懇談会」を開催することについて、事務局が報告。

◎地区協議会の開催について
各地区協議会が開催する財政基盤整備の検討会のスケジュールについて事務局が説明。8月6日をもって全ての地区協議会での検討会を修了することになるとの報告があった。

◎専門委員会委員について
各専門委員会の委員構成を確認。また、未確定の健全営業推進委員会委員の2名については、中国地区と九州・沖縄

地区から推薦されることになっていとの説明があった。その他
毎月23日の「ゲームの日」に関し、趣旨がなかなか浸透しない現状について意見交換。次のような意見が出た。

▼広報委員会がAOUニュース紙上で年間キャンペーンをスタートさせたが、会員からのイベント記事の投稿を呼びかける等あらゆる機会を通して盛り上げていくことが大切。

▼AOU主催でAOUならではの規模のメリットを活用させて、11月23日のゲームの日と連動させた全国統一イベントを企画するといふ。

▼「映画の日」等の浸透も年月を要している。少しずつでも着実に努力を重ねていく。

第4回 ゲームの日 実行委員会

日時／7月9日

15時～17時

場所／JAMMA会議室
出席／13名

第8回「ゲームの日」の開催企画（案）について、審議。

決定事項は次の通り。
◎イベントについて

第8回「ゲームの日」ではエンドユーザーにわかりやすく、

また施設業者が導入しやすいイベントを実施することを前提に開催計画が立案されたことが報告された。

本年度のイベント計画は次の通り実施されることとなった。

▼全国共通のイベントとして風船の配布に注力し、ゲームの日の実施効果を高める。風船は、各施設業者が導入しやすい金額に押さえ、出来るだけ多くの営業者に参加してもらえよう呼びかけることとする。

▼池袋サンシャインシティでのコアイイベントを引き続き実施、エンドユーザーへゲームの楽しさを直接アピールする。今回は協賛イベントは行わず、エンドユーザーがゲームにふれる機会を提供することで楽しさを理解してもらえよう工夫する。

▼全国イベントとして定着し、好評を博している「アミューズメント・ラブエイド」を引き続き実施する。

◎ポスターについて
サイズ、数量について見直しを行ない、A1サイズ7千枚を配布する。デザインについては、昨年同様各社ゲームキャラクターを起用し、風船を取り込むことで全国イベントとも関連性のある「国民の楽日案」の採用を決定。最終デザインについては委員長に一任。また、ポスターの配

布については各都道府県協会等の負担を考慮して実行委員会から各傘下会員企業に直接送付する。

◎利用者アンケートについて
アンケート用紙の書式を改善し、店頭置きやすく、さらに、回答しやすい形に改める。また、プレゼント賞品の写真、メーカー、商品名を掲載することでアンケートへの回答意欲を高めることとした。

各店頭に置くアンケート用紙回収箱は昨年引き続き提供（昨年より1千個増やし5千個）。なお、アンケート項目については、現在検討中との報告があった。

◎イベントグッズについて
卓上カレンダーにゲームキャラクターを掲載したものを採用することでアミューズメント業界らしい遊び心のある商品を提供する。カレンダーには業界展示会やイベント等を書き込んで、エンドユーザーへの業界アピールにも活用できるものとする。

◎マスコミ対応について
昨年同様の対応を実施。告知効果を高めるための読者プレゼントにはクオカード及びイベントグッズのカレンダーを活用することとなった。

◎収支予算について
合い見積もり等の実施によりコスト削減を推進した結果、予算内での事業実施が可能であることが報告され承認された。

第40回 研修委員会

日時/7月17日(水)

14時~16時30分

場所/AOU事務局会議室

出席/5名+事務局3名

平成14年度の所管事業である「店舗管理者研修会」「青少年指導員養成講座」のそれぞれについて、昨年度の実施状況を確認するとともに本年度の実施に向けての改善点、将来に向けての方向性等について次の通り協議した。

◎店舗管理者研修会

▼昨年度は7地区協議会で開催(277人受講)したが、全般的に受講者が減少傾向にあることから、将来に向けて、実効性があり会員の期待に即したものとすることを確認。

▼そのための方策として、全国一貫した研修テーマと時機に即した研修内容にする必要があるとの認識で一致。今年度はこれを年間目標に掲げてスタンダードモデルを策定する作業を進めることを確認した。

▼ただし、同研修会には10年の歴史の積み重ねがあり、各地区協議会にはそれぞれ創意工夫をこらしたスタイルがほぼ定着していることから、当面(今年度)は各地区協議会の自主的な計画に委ねることとした。

◎青少年指導員養成講座

本年度も(社)青少年育成国民会議との共催で10月24・25日、国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)で開催することを確認。昨年(71名)以上の受講者を目標とすることを申し合わせることに、次のことを決めた。

▼国民会議主催の「青少年指導者のための通信教育」(5ページ参照)を受講した

内田委員から、その受講体験によって、地域の青少年関係者との人脈の広がりや通信教育既受講者等関係者との交流が生まれ、それを通じて業界のイメージアップに絶大な成果が期待できるので、広く業界関係者に同講座の受講を推奨してはどうかとの提案があった。それを受け、研修委員会としては全面的にこれに取り組みむこととし、まず委員が率先して受講することを申し合わせた。

また、AOU主催の青少年指導員養成講座は前記講座のいわば業界版を目指したものであり、将来的には前記講座の受講者「青少年アドバイザー」との交流を視野に入れたものであるとの点を再確認。AOUとして次の点をそれぞれ決定した。

①青少年指導員養成講座の内容をより充実させるため、委員長及び内田委員が担当して国民会議担当者となつた詰めを行う。

②業界内における青少年指導員養成講座既受講者の活用やアフターケア等に配慮してその活性化を図る。

③国民会議主催の講座の受講者「青少年アドバイザー」との交流を促進するための方策を強力に推進する。

これと併せて、同講座修了者に交付している修了証書の様式を改め、より青少年関係者に理解してもらいやすいものとするともに、これを受講者の店舗に掲示する方向で検討することとした。



掲示してますか?「AOUステッカー」!

～AOUの会員証・・・店舗の見やすい場所に～



第23回

アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座
(AOU青少年アドバイザー養成講座)

「第23回アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座」の開催要領が下記の通り決定しました。

青少年と接する機会の多いアミューズメント施設において、管理者は青少年健全育成に関する知識を深め適切な対応を行うことが重要となります。このような理由から青少年指導者の養成を目的として(社)青少年育成国民会議との共催でスタート、毎年開催しているものです。

開催案内は各地区協議会会長宛に9月上旬に送付予定となっています。各地区協議会ごとに受講者をとりまとめ、9月30日までにAOU事務局へ申込書をFAX(03-3253-5688)してください。

開催日/平成14年10月24日(木)・25日(金)
会場/国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
(TEL03-3476-7201)

※地下鉄千代田線「代々木公園」駅から徒歩15分

※小田急線「参宮橋」駅から徒歩6分

主催/(社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会

共催/(社)青少年育成国民会議

★10月24、25日開催。

★受講申込みは9月30日までに
AOU事務局へ。

会費/1名 10,000円(宿泊費、食事代を含む)

※当日、会場受付にご持参ください。

■食事、宿泊は研修センター内の施設を使用します。青少年教育施設のため洗面具類、タオル、浴衣等は備えつけられていませんので、ご持参ください。

■男性はネクタイ着用のこと。

■講座中の携帯電話の使用は禁止となります。

■申込み受付次第、参加者には「受講証」と「会場案内図」を送付します。「受講証」は当日、ご持参ください。

【講座内容とスケジュール】

10月24日(木)

正午～

集合・受付

13時～20時30分

開講式・講演・講義と実技・グループ討議

10月25日(金)

8時30分～12時30分

全体会・まとめ・閉講式

〈お問い合わせ先〉

AOU事務局 TEL03-3253-5671

FAX03-3253-5688

第7回地域活動委員会

日時/7月30日(水)11時~13時
場所/AOU事務局会議室
出席/6名+事務局3名
所管事業である3団体共催「ゲームの日」、AOU「ゲームの日」について、本年度の推進方策を協議した。

◎3団体「ゲームの日」
事務局が7月9日に行われた3団体ゲームの日実行委員会決定した事項を報告、これを確認した。

▼次回以降の3団体ゲームの日実行委員会には、本委員

COLUMN

日本人はすぐれたものではない、見直すべき日本人気質

サッカーのW杯が終わり、祭りの後の静寂が訪れた。初めてアジアで、そして日本で開催された世界最大のスポーツイベントは、日本人を見直すよいきっかけになったような気がしている。

前回触れたように、若者を中心に、予想以上の盛り上がりがあった。現代の日本人は共感、一体感を求めており、それがもうひとつのレジャーニーズであることも先に述べたが、その熱狂ぶりは海外メディアの目には異様に映ったり、感心されたりもしたようだ。なぜかという点、日本チームオンリー、すなわち国

会のメンバーがAOU代表として出席することを確認。

▼7月4日の3団体幹部懇談会において、これまで3団体が持ち回りで担当していた3団体ゲームの日のとりまとめ事務を、本年度以降はAOUが継続して担当することに決定した旨の報告があり、これを確認した。

▼AOUとしての取組みについては、従来の活動をベースにより一層の活性化を図るため、当面、ラブ・エイド等を実施していない県協会に対し、文書による依頼と併せて個別に働きかけを強化していく方針を申し合わせた。

▼関係グッズ等(風船セット、のぼり、カレンダー)の会員への周知徹底を各都道府県協会会長を通じて依頼するとともに、必要によっては受注状況を各都道府県協会へフィードバックすることも検討することとした。

◎AOU「ゲームの日」
星谷委員長が昨年9月に制定発足した「ゲームの日」について「発足してまだ日が浅いこともあるが、今ひとつ盛り上がり欠けている」「AOUではこのような現状からAOUニュース等で年間を通じてのキャンペーンを行っているが、成果が上がっていると言えない実情であり、いかにして普及し盛り上げていくかが当委員会に課せられた大きな仕事」と問題提起、次のような活性化方策を協議した。

▼現実の問題として、ファン感謝のイベントは各社とも積極的にやっているが、23日に集約して盛り上げていくといった形にはなかなかないため、根気よくあらゆる機会を通じて浸透を図っていく必要があることを確認した。

▼当面の活動としては、委員各自がそれぞれ足を固めて具体的な活動につなげる。

▼広報委員会と連携して、AOUが行っているキャンペーンを積極的に盛り上げる。

▼発足当時に作成した告知用のぼり、サービスプレイチケット等の活用が充分できていないことから、もう少し積極的な周知に努めるとともに、もし使いにくい点があるのであれば、より使いやすい形に改めることを検討する。

▼基本的な問題としては、「ゲームの日」に的をしぼった統一イベント等も視野に入れて次回以降に検討することとする。

国民会議認定の「青少年育成アドバイザー」を養成する 青少年指導者のための通信教育(第25期)

(社)青少年育成国民会議(西原春夫会長)では、「青少年指導者のための通信教育」を開講しています。これは、青少年の育成指導・教育・支援等幅広く青少年に関わる活動や仕事をしている人を対象としているもので、青少年を理解し、その指導の方法についてを学習する場。AOUでも研修委員会の内田委員が受講、その結果から「地域の青少年関係者との人脈の広がりや通信教育既受講者など関係者との交流が生まれ、それを通じて業界のイメージアップに絶大な成果が期待できる」として、研修委員会の全メンバーが受講することを申し合わせています。

2年間のコースで、8冊のテキスト学習と3泊4日の集合研修を実施。テキストの学習内容は下記の通りで、集合研修ではテキスト学習でわかりづらい個所についての解説やテキスト学習だけでは得られにくい現場の実情や指導・助言に役立つ実践的な技術を学習します。

第1年度レポート(第1分冊~第4分冊)と第2年度レポート(第5分冊~第8分冊)を修了し、集合研修にも参加した受講生で、青少年指導者としての知識、指導技法等を修得したと認められると「青少年育成アドバイザー」の認定証が授与されます。

次年度(第25期)の募集締切は11月30日。募集人員300人。2年分の受講料は2万2000円+集合研修参加費(2万7500円程度)。

受講を希望する方は、140円分の切手を同封し、「受講のための手引書」を国民会議事務局に請求してください。

【学習内容】

- 第1分冊「伸びよう伸ばそう青少年」
- 第2分冊「現代社会と子どもたち」
- 第3分冊「現代社会と青年たち」
- 第4分冊「仲間を求める青少年」
- 第5分冊「青少年のための明るい村づくり」
- 第6分冊「相談・助言」
- 第7分冊「団体運営の技術」
- 第8分冊「青少年のための行政・法令・施設・調査」

〈申込み・お問い合わせ先〉

(社)青少年育成国民会議「青少年指導者のための通信教育」係
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

国立オリンピック記念青少年総合センター内

TEL (03) 3460-4151

FAX (03) 3460-1603

各地協会
だより

**福島県アミューズメント施設
業者協会 (天沼勝会長)**
は6月25日、平成14年総会を
開催した(カラオケティンカ
ーベル、出席6社7名)。主
な内容は次の通り。

- ◎平成13年度事業報告及び収
支報告(承認)
- ◎平成14年度事業計画(案)及び
収支予算(承認)
- ◎AOU会費改定試案につい
ての意見交換
- ◎役員改選(天沼会長の続投)

**AOUステッカーをサポートする“のぼり”
お求めお問い合わせはAOU事務局へ**



ゲーミイのプレイチケット!



メダルサービスやプレイ料金割引など各種サービスに
利用できるチケットです。
会員のみなさんが「ゲームの日」のイベントに活用で
きるよう作成しました。
無料ですので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ
ください。

AOU事務局/TEL(03)3253-5671

兵庫
第5回理事会
7月5日

兵庫県アミューズメント施
設業者協会(手塚明雄会長)
は7月5日、第5回理事会を
開催した(センタープラザ西
館6F、午後3時~5時、出
席12名)。主な内容は次の通
り。

- ◎AOU会費改定について(近
畿地区協議会とHAO会員
アンケート結果の報告)
- ◎風営8号解釈基準の一部改
正について(兵庫県警生活安
全企画課・佐賀警部補より改
正点の説明)

埼玉
役員会
7月5日

埼玉県アミューズメント施
設業者協会(菅原幸夫会長)
は7月5日、役員会を開催し
た(さいたま新都心・ラフレ

高知
通常総会
7月11日

高知県アミューズメント施
設業者協会(金光義久会長)
は7月11日、平成14年度の通
常総会を開催した(ゲームえ
の木2F、午後6時~8時、
出席4名)。主な内容は次の
通り。

- ◎平成14年度事業と予算案に
ついて(10月に開催予定の四
国地区店舗管理者研修会につ

広島
第17回通常総会
7月12日

広島県アミューズメント施
設業者協会(平本将人会長)
は7月12日、第17回通常総会
を開催した(メルパルク広島
5F「椿の間」、午後2時10
分~3時10分、出席7社23名
+委任状3社)。主な内容は
次の通り。

- ◎平成13年度事業報告及び決
算報告並びに監査報告(承認)
- ◎役員改選について(平本会
長の続投)
- ◎平成14年度事業計画(案)及び
収支予算(案)について(承認)
- ◎報告連絡等(新会員と退会
会員について、AOU財政基
盤の整備の必要性と今後の方
向性について説明)
- ◎会議終了後、広島県警察本
部生活安全部生活環境課・新
開政義課長補佐、同少年育成
課・山本洋子少年補導員によ
る講話。年少者雇用事案と採
用時の年齢確認の徹底、来店
する少年客への積極的な声か
けを励行してほしいとの要望
があった。

千葉
総会
7月16日

千葉県アミューズメント施
設業者協会(中嶋豊彦会長)
は7月16日、平成14年度通常
総会を開催した(はるるプラ

ザ千葉、午後2時~5時、出
席8名)。
主な内容は次の通り。

- ◎平成13年度事業報告及び収
支決算報告(承認)
- ◎平成14年度事業計画(案)及び
収支予算(案)(承認)
- ◎財政基盤整備に関する説明、
意見交換
- ◎その他(10月に開催する親
睦会の件、情報意見交換)

東京
理事会
7月26日

東京都アミューズメント施
設業者協会(真鍋勝紀会長)
は7月26日、理事会を開催し
た(ホテルニュー神田306
号室、午後4時~5時40分、
出席13名+委任1名)。主な
内容は次の通り。

- ◎第14期収支決算見込みにつ
いて(ほぼ予算通りに推移し
ている状況を確認。また、退
職給与引当積立金について検
討、決算に際し積立金を増額
することを決めた)
- ◎来期の事業活動について(従
来の事業を踏襲することを
中心に計画することとし、収
支予算については次回の理事
会で検討することにした)
- ◎任期満了に伴う役員改選に
ついて(7月26日付で真鍋会
長から辞任届けが提出されて
いることが報告され、これを
受理することを了承。次期会
長に永井副会長を推薦するこ
とを決め、11月の通常総会ま
での期間、会長代行をお願い
することとした。また、今回

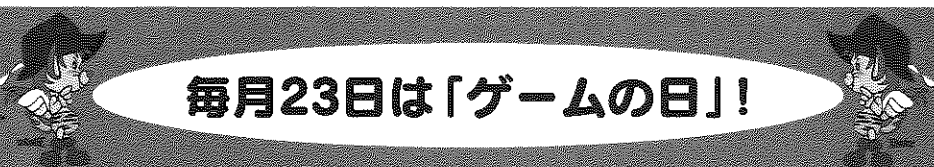
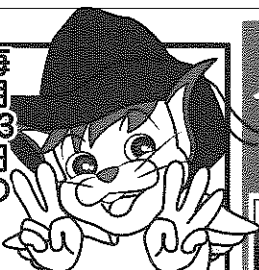
山梨
店舗巡回等
7月30日

山梨県アミューズメント施
設業者協会(畑晴夫会長)
では、7月12日の「青少年
の非行に取り組む県民大会」
に内田副会長が出席。
また、7月30日の「青少年社
会環境健全化推進キャンペー
ン」に畑会長をはじめ2名が
参加し店舗巡回等を行った。

同キャンペーンは、やまな
し青少年社会環境健全化推進
会議(事務局山梨県青少年
課、畑晴夫会長、7行政17団
体で構成)が主催。関係業界、
青少年育成カウンセラー、甲
府市少年補導センター、教育
事務所、警察本部生活安全企
画課、青少年課等が参加し、
4班に分かれ、今年の重点実
施地区である中巨摩地区の書
店、コンビニ、ビデオ、カラ
オケ店、ゲームセンター、パ
チンコ、酒・たばこ店等を巡
回して、自主規制の確認と協
力要請とともに、店舗等の事
業主に青少年健全育成ステッ
カーとチラシの配布および啓
発を行った。

(※8ページに続く)

毎月23日の
ゲームの日には
必ずイベントを
やっています。



(株)アイモ/「アミューズメント・フタバ」(東京)

「23日が近づくと、お客様が今月は何かのイベントをやるのか見にくるんです」

—イベント例— 〈抽選イベント〉

「ゲームの日」をアピールしながら街頭で抽選券を配布、日頃同店とは無縁の女性や近所の年配の商店主の来店も促す。プレゼントはメダルかぬいぐるみ(選択できる)。抽選を行うのは女性が多いことから7割がぬいぐるみを選ぶというが、「メダルの客が徐々に増えてきた」。ちなみに、通常メダルを預けるのは10~20人。それがこのイベントの日は30~40人に倍増するという。

ちなみに、7月は700

人が参加し「1日中抽選しているような状況」。抽選でメダルをゲットした方のなかには、遊び方を説明してほしいと従業員を呼ぶ年配者もあり、初めてのメダルゲームを楽しんでいたという。メダルをすべて使った後は他のゲームで遊ぶケースも少なくない。

〈メダルの数あて〉

ハロウィンの時期にレストランでよく見かけるカボチャの重量当てのように、容器に入ったメダルの数を予想して投票する。正解者の発表は日曜日。投票した人はたいい見に来るといふ。ニアピン賞なども用意。

〈1週間皆勤賞〉

23日を含む週の月曜日から日曜日まで毎日来店した人にプレゼント。カウンターでスタンプカードを発行、来店ごとにスタンプを押すスタイル。「ビデオゲーム目的のお客様がメダルをプレゼントされてもうれしくない」という配慮から、スタンプカードはメダル部門、プライズ部門、アーケード部門とに分け、それぞれの部門の顧客向けのサービスを用意。

スタンプを押すだけの来店も多少はあるものの、来場者数は確実にアップ。通常の場合、週末で900~1000人、平日で500~600人だが、この週は平日でも800人ほどになる。

〈ゲーム大会〉

ビデオゲームの大会。決勝戦は日曜日に設定し、その週のラストをもう一度盛り上げる。

〈シール機割引〉

通常400円を300円に。近隣のロケの料金が400円であることから、この日は順番待ちの列が続くほど賑わう。「近隣に女子大生等女性は多いのに、店内になかなか入ってこない」ことからスタートさせた。



西武池袋線・江古田駅前の「アミューズメント・フタバ」(1F+B1で約120坪)は、(株)アイモ(田口宜由社長、本社東京)の運営するロケのなかでトップの売上げを誇る。メダルゲームとプライズ機がメイン。周辺には大学が多く、「学生が多いので、設置機械、イベントなど全てにおいてロコミが広がりやすい」。

そんな同店の責任者・深町泰志営業部長は、今年1月の「ゲームの日」から毎月23日、欠かさずイベントを実施している。

これまで実施した主なイベントは別記の通り(同時に2つのイベントを打つこともある)。イベントは、店舗内外のイベント板、カウンターで数日前から告知する他、当日は1時間に1度のマイクアナウンスを実施している。「ゲームの日」も回を重ね、

「お客様が23日付近になると、今月はどんなイベントがあるかチェックにくるようになりました。『ゲームの日って何?国民行事?』と聞かれることも多くなりましたよ」。

常連客は、西武池袋線沿線に住み電車の定期券を持っている学生がほとんどなので、池袋は混んでイヤだとか飽きたとか、同店の方が安い等の理由で、ちょっと途中下車するケースが多いのだという。

「なるべくお金を使わないで遊びたい、という最近のお客様(特に学生)のニーズに応えるようなイベント、たとえば最近大きな収益が望めなくなったビデオゲームの無料プレイなども今後のイベントとして考えています。また、当店が力を入れているメダルゲームでは、10倍BETの特別席を設けて他店舗との差別化を図るとか」。

ただ、毎月23日といっても、「イベント的には日曜のほうが盛り上がるので、日曜にひっぱれるものは日曜にからませる」と深町課長は言う。例えば、ゲーム大会の決勝戦を改めて日曜に行うなどである。「だから23日の週は、伸び率はその時々によってマチマチだとしても、確実に売上げはあがる」。

しかし、ゲームの日の大きな副産物は「従業員の意識改革」だと深町課長は指摘する。「月に1度はイベントをやるんだよ、という意識づけをすると従業員の動きが違う。その日に向け動くようになるんです。つまり、モチベーションを高めるという意味でもゲームの日は大きな意味がある。そういうこともあって、当店ではイベント内容の提案を従業員に出させ、それに多少アレンジするようにしています。自分のイベント案が採用されれば頑張る気持ちになるし真剣に取り組めます。結果、こうやったら人が集まる、お金が入るなど自然と覚えてくれるんですよ」。

「現場の声」大募集!

23日の「ゲームの日」に実施したイベントのご報告をお待ちしています。

紙面に採用の場合には、AOUのオリジナルのほりを貸呈。

なお、業界人の提言、AOUへ望むことなど現場の生の声も大募集。日頃、思っていることをメッバイ業界に向け発信してください。

(社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会

AOUニュース「現場の声」係

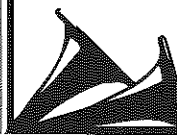
〒101-0041

東京都千代田区神田須田町1-4-1 TS1 須田町ビル6F

TEL (03) 3253-5671

FAX (03) 3253-5688

Eメール info@aou.or.jp



オペレーターエッセイ

私は最近のアミューズメント業界が面白くなっていると思い始めている。日本全国どの産業界も寡占化がすすんでいるが、我々の産業からこの不景気を克服するチャンスが与えられているような気がしてならない昨今である。

「人は窮して巧みをなす」のことわざ通り、新しいアイデアのゲームセンターやカレーミュージアム、餃子ミュージアム、ラーメンミュージアムの複合店が次々と出現し、話題には事欠かない。また、既存店ではサービス業の原点に戻り、「お客様の名前を1日ひとり覚えよう」「挨拶は親しみのある言葉で接客しよう」など枚挙にいとまがないほど一生懸命である。今、本物のゲームセンターが始まった。これからが本当に楽しみである。

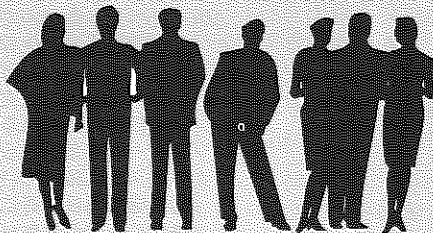
最近目にした本でリチャード・クー著の「日本経済の生か死かの選択」を読んだなかで、リチャード・クー氏はおもしろいことを分析している。日本はバブル崩壊とともに日本の資産価格の大暴落が始まり、この10年間で1300兆円もの富が消滅した。この数字は日本のGDPの2.5年分にあたり、人類がこれまで経験してきた平時の富の消滅

では最大級のもので、しかし、そのなかにおいて景気が悪い悪いと言いながらもこの10年間のGDPはほとんど変わっていない。これは人類史の中では初めてのことであり、今までの経済理論では説明出来ない、と分析している。

とするならば、私達は今、歴史上の中の新しい1ページの変化に富んだ時期に遭遇しているのであって、この時こそアミューズメント産業の底力を見せつけるチャンスではないでしょうか。

実際、他業界からのラブコールやコラボレーション等のオファーが多くなり益々注目されているのが現状ではないでしょうか。今こそ、アミューズメント産業界に携わる者としてがんばる喜びを共有しようではありませんか。

(T. N)



宮城県アミューズメント施設
宮城 店舗巡回
8月1日

宮城県アミューズメント施設
宮城 店舗巡回
8月1日
は8月1日、仙台市内のゲームセンターを中心に店舗巡回

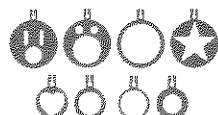
熊本

事務局移転

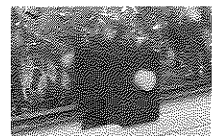
を行った(午後3時~5時30分、15店舗)。
県警や補導員と連携したこの店舗巡回は、青少年の非行防止を目的とし、夏休みと冬休みの年2回の恒例行事として欠かさず行っているもので、今年で10年目。今回は、協会員10社と宮城県仙台中央警察署・少年課から3名が参加して実施した。

熊本県アミューズメント施設
設営業者協会(木村仁信会長)
では6月21日、左記に事務局を移転した。
(新事務局)
(株)コミュニケーションワークス
〒862-0962
熊本市田迎4丁目5番12号
TEL 096-214-4888
FAX 096-379-5112

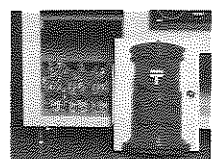
TAITO®
TAITO WEB SITE <http://www.taito.co.jp>



今度は輪っかが8種類! 迷う楽しさをニギニギしく演出!



スティックメカがレールの上について、見やすさアップ!



ポスト部分がカギ付の景品ストックボックスになりました!

大きくなった(200%)だけではありません。遊の面白さも【本店】ならでは!

とめばあちゃんの駄菓子屋本店

株式会社タイトー 〒102-8648 東京都千代田区平河町2-5-3 GM販売部/〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉3-11-1 TEL.046-235-9510 FAX.046-235-5649

サイズ:W1400xD1039xH1976mm
※製品の仕様は改修のため予告なく変更する場合がございます。©TAITO CORP.2002